

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 5 年 7 月 25 日



世界に希望を生み出そう

豊中ロータリークラブ

第 2982 例会

第 2577 号

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2023~24 年度

国際ロータリー会長

ゴードン R. マツキナリ

(South Queensferry RC)

Rotary



Toyonaka

2023.7~2024.6

会 長 宮田幹二

副 会 長 武枝敏之

幹 事 原 和永

雑誌・広報・会報委員長

村司辰朗

本日（7月25日）のプログラム

次回（8月1日）のプログラム

「“京都ぶらり散歩 下鴨神社近辺”」

「人と馬との関わりについて」

卓話担当：小寺潤一



卓話担当：船橋輝夫

☆会長の時間☆

「DEI:インクルージョンの訳語 一包摂と包接」

2023-24 年度 会長 宮田幹二

第 2660 地区 2023-24 年度年次目標に、「3. 参加者の積極的なかわりをうながす。」とあります。その項目の一つに、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」へのコミットメントを強化します、と記されています。このインクルージョン(Inclusion)について、個人的な経験を述べます。

1973 年工学部化学系研究室の助手になり、大河ドラマのように、新しい研究テーマはどうする？恩師の竹本喜一教授は「包接化合物の化学」を 1969 年に出版され、この本を基にして私の研究は始まりました。包接化合物という用語は、1955 年に理学部の関集三教授が英語の Inclusion Compounds の翻訳語として使い、包摂という漢字を採用しませんでした。それ以来、化学分野では、半世紀以上、包接という漢字を使い続けています。包接とは、簡単に言えば、ある物質が他の物質を取り込む現象を意味します。

近年、社会運動の一つとして、DEI が唱えられ、日本では如何に翻訳するのか。特に三番目の I に相当するインクルージョンに、包摂という漢字を新聞で初めて見た時は驚きました。個人的には、化学用語として数十年もお馴染みの包接が、包摂となっていたからです。

分子の世界はほぼ無限の多様性に富み、それらの関係は非常に複雑で、限りなく興味を引き起こします。研究生活の中で、分子の世界と人間の社会とは案外近いのかな、と感じることもあります。英語と日本語をどのように対応させるか、論文を書くときに迷うこともあります。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：9 時~15 時(土日祝を除く)

H P ア ド レ ス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メー ル ア ド レ ス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2981回	第2978回
例会日	7月11日	6月17日
① 会員数	31	30
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	25	24
③ 出席義務者出席数	17	18
④ 出席免除者出席数	3	4
⑤ メイクアップ数		2
⑥ 出席義務者欠席数	8	6
出席率 %	71.43%	85.71%

出席率 (2981回) ③+④/②+④ 出席率 (2978回) ③+④+⑤/②+④

幹事報告

- ・大阪府「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会より
「ダメ。ゼッタイ。」国連支援金運動の実施依頼が届きました。
- ・国際ロータリー第2660地区
「青少年交換プログラム 派遣学生（2023-2024年度募集
2024-2025年度派遣）募集」が届きました。
- ・大阪東RCより
「第42回 大輪ゴルフ会開催のご案内送付の件」が届きました。

掲示板

2023-24年度 第2回定例理事会

日時：2023年8月1日（火） 例会終了後
場所：ホテルアイボリー例会場前

職業奉仕委員長会議

日時：2023年8月5日（土）
場所：大阪府社会福祉会館

青少年奉仕委員長会議

日時：2023年8月26日（土）
場所：大阪YMCA国際文化センター

ロータリー財団セミナー

日時：2023年9月2日（土）
場所：大阪YMCA国際文化センター

第3回IM第1組会長幹事会

日時：2023年9月12日（火）
場所：ホテルアイボリー3F

7月11日のニコニコ箱報告

- ・入会記念日祝いを頂いて 横田会員
- ・入会させていただきました。 古澤会員
- ・皆出席祝いを頂いて 都井会員
- ・青少年奉仕委員長をさせていただきます。
松本悟会員
- ・新旧理事会お礼 原会員
- ・藤田会員にお世話になりました。 矢野会員
- ・早退のお詫び 谷野会員
- ・欠席のお詫び 都井会員

夏の思い出



作詞：江間 章子

作曲：中田喜直

夏が来れば 思い出す
はるかな尾瀬 とおい空
きりの中に 浮びくる
やさしい影 野の小路
みず芭蕉の花が 咲いている
夢見て咲いている 水のほとり
しゃくなげ色にたそがれる
はるかな尾瀬 とおい空

唱歌担当：



お知らせ

- ・8月8日（火）は休会です。
- ・8月15日（火）はお盆により休会です。

7月11日の卓話

「新年度運営方針」

2023-24年度 職業奉仕委員長 志村浩一

昨年3月より豊中ロータリークラブに入会させて頂き、浅い経験の身ではありますが、村司委員長の後任として職業奉仕委員長を拝命致しました。諸先輩方から、伝統ある豊中ロータリークラブの取組とロータリー精神を学び努めてまいります。よろしくお願い申し上げます。

今年度の職場見学と秋の家族会は10月22日(日)「飛鳥・キトラ古墳・万葉文化館」家族会は「菊水楼」で懇親会を行う予定です。

そして令和6年1月23日(火)職業奉仕月間に因んでの卓話と職業奉仕フォーラムを開催致します。皆さまのご協力お願い致します。

7月11日の卓話

「新年度運営方針」

2023-24年度 社会奉仕委員長 藤田充男

昨年11月に入会させて頂き、まだまだ会員として活動できていないまま2023年度の社会奉仕委員長に拝命致し、昨年度からの社会奉仕活動「地域に密着した子ども食堂の支援」「社会貢献・活動への協賛」「大阪大学の留学生支援」「社会奉仕フォーラムの開催」を継承しながら現場の意見を聞き委員としての活動をしていきます。

○子ども食堂について

昨年度に引き続きお米1tを寄付していきたい。豊中南ロータリー様と連携して仕入れ寄付していきたい(豊中南・豊中千里ロータリー様と共同してできるかも考えていきたい)

来年度も継続活動としていく為に、地区補助金の応募していきたい。

○社会貢献・活動への協賛について

豊中市福祉部“社会を明るくする運動”に参加していきたい

2023年7月3日(月) 駅頭街頭にて啓蒙活動、その他活動参加していきたい

豊中市推進協議会“交通事故をなくす運動”参加していきたい

2023年7月24日(月) 豊中市立地域共生センターにて2023年度活動報告に基づき参加していきたい

2023年度豊中まつり(20,000円)協賛済み

2023年8月5日(土)・6日(日) 会場：豊島公園・豊中市立文化芸術センターにて行われ参加していきたい
第69回豊中市美術展(昨年度25,300円)

前期2023年10月25日(水)～29日(日)5日間：豊中市立文化芸術センター

後期2023年11月12日(水)～29日(日)5日間：豊中市立文化芸術センター

豊中ロータリー賞を協賛予定です

豊中市環境展

今年度方針決定後協賛予定

その他社会貢献できる活動に参加・協賛していきたい

○大阪大学留学生について

地区補助金の応募行い奨学金を獲得し留学生を支援していきたい

○社会奉仕フォーラム開催

令和6年3月26日(火)社会活動奉仕活動をテーマについては検討中です

○その他活動

義援金活動

地域に密着した社会奉仕を何か見つけて新しい活動していきたい

☞7月11日の卓話☞

「新年度運営方針」

2023-24年度 国際奉仕委員長 矢野 昭

今年度、国際奉仕委員長を務めさせていただきます。

今年度の運営方針は、昨年度より取り組んでいましたタイの Silom RC との GG2236914、総額 47000 ドルの GG では、タイの北部 Sukhothai にある Srisangworn Sukhothai Hospital に人口呼吸器と心電図測定装置の寄贈をいたしました。プロジェクトは成功裏に終わりましたが、今期は現地での視察確認作業が必要となります。タイへの訪問内容は、寄贈した医療機器が確実に現地の病院に寄贈され、病で苦しむ人々の助けになっているのかを確認すること、寄贈前と寄贈後の変化、現地スタッフの研修内容、医療機器が故障した際の部品調達ルート、今後の継続はどうしていくのか等を話し合わなければいけません。タイ訪問に関しましては、一緒に訪問していただける会員を募らせていただきます。時間も費用もかかりますが、是非ひとりでも多くのメンバーの参加をお願いしたいと思います。

この一年、国際奉仕委員会の活動に会員様のご協力をお願い致します。

☞7月11日の卓話☞

「新年度運営方針」

2023-24年度 青少年奉仕委員長：松本 悟

原委員長の後任として、青少年奉仕委員長を拝命致しました。

ロータリークラブに入会して4年が経ちましたが、新型コロナ禍があった上、忙しさにもかまけて、あまり活動に参加することができず、このような委員長を拝命することとなりました。正直、何をすれば良いのやら戸惑っています。勤務先は、回復期・慢性期診療を行う病院で、対象はご高齢の方がほとんどなので、医療・介護・福祉といった分野に携わることが多く、青少年支援を検討する機会もなく、更に戸惑いを深めています。

とはいえ、この1年は自分なりに、ロータリークラブでの青少年奉仕の会議やセミナーを通じてクラブの奉仕状況などの情報を収集し、日常生活の中でも、青少年支援という分野の発言や意見に目を向け、耳を傾けて、当会にとって少しでもプラスになることを実践できれば、と思います。

まずは数年来実施されてきた子供食堂への支援を継続し、青少年奉仕フォーラム（2023年5月）を実施し、出前授業と教育フォーラムについても模索してみるつもりです。

そのほか会員の皆様方から、何かご提案、アドバイス等ご教授頂ければ幸いです。

何卒よろしくご協力申し上げます。